

まるやまの丘

令和8年
9月17日
＜第5号＞

川村小学校の合言葉：「がんばる自分 ささえる仲間」

2学期が始まりました。グラウンドにはトンボがたくさん飛んでいたり、朝晩が少しずつ涼しくなってきたりといふと秋が近づいてきている様子を感じます。

今学期は運動会や各学年の校外学習など行事が多く予定されています。これから取り組んでいくいろいろなことに、「もっと〇〇ができるようになりたい」とか「もっと〇〇をがんばりたい」と願う気持ちを大切に、川村小の合言葉「がんばる自分 ささえる仲間」のとおり、仲間と一緒に自分の力を伸ばしていったほしいと願っています。

この2学期の始めの一週間に見られた素晴らしい姿は、グラウンドの草取りを自主的にがんばる姿です。夏休みの間に雑草がグラウンドの真ん中の方まで出てきてしまいました。その様子を見て、委員会の時間などに環境栽培委員会の子どもたちが、また、朝登校した後や休み時間などに先生たちとともにいろいろな学年の子どもたちが草取りを始めました。今では雑草はだいぶ少なくなり、1学期のグラウンドに近づいています。自分たちの力で学校を過ごしやすくしようとする気持ちは、とても素晴らしいことだと思います。いろいろな場面でそのような姿が見られることを期待しています。



避難訓練を行いました

9月1日は防災の日。この日に、本校でも大きな地震がおきたことを想定した避難訓練を行いました。

まず、「ものが落ちてこない、倒れてこない」場所に身を寄せること。教室では机の下にもぐり、揺れがおさまるのを待つこと。そのあと、避難経路を確認しながら、グラウンドに避難する訓練です。避難する際には、ヘルメットをかぶり、「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の「おかしも」を守ること。皆、真剣な表情で訓練に取り組むことができました。



交流清掃が始まりました

今学期から他の学年の人たちとグループになって一緒にそうじをする交流清掃がスタートしました。6年生をリーダーに、分担して学校をきれいにする取り組みです。上級生が班のメンバーを思いやりながら清掃を行う様子が見られています。交流班での活動から、学校をきれいにするだけでなく、仲間の輪が広がることを期待しています。



ゲストティーチャーに学ぶ

○2年生 コオロギの授業

9月8日に生活科で室伏保彦先生にコオロギの授業をしていただきました。たくさんのコオロギを持ってきていただき、コオロギの鳴き声の意味やエサについてなど教えていただきました。

コオロギの耳の機能は足にあると聞き、子どもたちからは驚きの声があがっていました。これから、教室でコオロギを飼育しながら観察していきます。



○4年生 防災の授業

9月9日に社会科「自然災害に備える町づくり」の一環で、山北町地域防災課の方から町では自然災害に対してどのような対策をしているのかをうかがいました。この日はお話をう



かがうだけでなく、町で準備している簡易ベッドや簡易トイレを実際に見て、触れる体験ができました。

地震の時には、あわてないこと・危険なものから離れること・頭を守ることが大切であると教えていただきました。



○3年生 警察の仕事

9月15日に社会科「事故や事件からまちを守る」の一環で、松田警察署の方から警察の方の一日の仕事はどのようなものなのか、また、110番通報のしくみやかけ方などについて学びました。子どもたちからは多くの質問が出ていました。

今月末には、駐在所の様子を見学させていただく予定です。



改修工事をしています

夏休み前にお知らせをしたとおり、現在、B棟の長寿命化改修工事をしています。B棟の周りには足場が組まれ、外壁と屋上、そして3階の教室の工事をしているところです。

その関係で、2学期は、4年生と6年生はA棟に教室を移し、活動しています。また、昇降口は全校児童がA棟を使用しています。教室を移動したため、新たな避難経路を児童に示し、避難訓練を行いました。なお、駐車スペースの畑側フェンス中央の出入り口は工事車両が使用するため、しばらくは出入りができませんのでご承知おきください。

今後は、2階の工事も冬に予定しています。子どもたちの安全に配慮し、教育活動を行っていきます。

